

坂戸市障害者計画等審議会 会議録

会議名	令和5年度第1回坂戸市障害者計画等審議会
日時	令和5年6月16日(金) 14時00分～15時30分
場所	坂戸市役所201会議室
司会	坂戸市障害者福祉課
出席者	委員：11名 ※13名中11名参加により会議成立

1 開会	事務局
2 あいさつ	会長
3 会議の公開	傍聴者0名
4 内容	議長：会長 議題： （1）坂戸市障害者計画等に係る令和4年度事業実績及び令和5年度事業計画について（資料1～3） （2）障害福祉に関するアンケート調査報告について（資料4） （3）次期坂戸市障害者計画等の総称の変更について（資料5） （4）坂戸市障害者計画・坂戸市障害福祉計画（第7期）、坂戸市障害児福祉計画（第3期）（骨子案）について（資料6・7）
5 閉会	事務局

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
会長	<p>（1）坂戸市障害者計画等に係る令和4年度事業実績及び令和5年度事業計画について、特徴・ポイントの説明を事務局からお願いします。資料1「R5障害者計画等に係る事業の進捗状況について（R4年度実績）」、資料2「障害者福祉サービスの実績」、資料3「令和5年度障害者計画等事業計画・令和4年度事業実績」を説明</p> <p>資料1～3の要点説明をいただきました。ご意見等ありましたらお願いします。</p> <p>資料1の基本目標4の就労支援が100%となっていますが、現場では面接や体験が大変ということを知っています。そうしたことも含めて100%なのでしょうか。</p> <p>坂戸市障害者就労支援センターで就労準備や実習・定着支援などを行っていますが、登録者、新規就労者とも増加しています。その他、法定給付の方でも就労支援を行っており、その利用者が大変多くなっています。そうしたことも含めての今回の評価となっています。</p> <p>よろしいでしょうか。他にございますか。</p>
事務局	
会長	
委員	
事務局	
会長	

委員	資料3などをみると、コロナの前後で数値が大きく変わっているものがたくさんあります。年代によりコロナの影響は違うと思いますので、単に変化を見るだけでなく、ひとつひとつを吟味していただくと良いと思います。
会長	ご意見として承ります。 他に気づいた点があれば、後程でも結構ですので、次に進みます。
会長	(2) 障害福祉に関するアンケート調査報告について、を議題とします。事務局から説明をお願いします。
事務局	資料4「障害福祉に関するアンケート調査報告書」を説明
会長	今の説明について気づいた点やご質問等ありましたらお願いします。
委員	年齢を尋ねた質問で、70歳代が多いですが、障害のある方も高齢化が進んでいるのでしょうか。
事務局	高齢化は進んでいます。調査では、身体障害者手帳をお持ちの方が絶対数で多く、身体障害の方は比較的高齢の方が多いため、このような結果となっています。次回の会議では、クロス集計を行い、障害種別でお示しさせていただきます。
会長	他にはいかがでしょうか。
委員	問25ですが、避難場所を知っている人は50%で、これは一般の方よりも多いと思いますが、避難場所へ行く方法があるかどうかという質問があればもっとよかったと思います。意見です。
事務局	ご意見ありがとうございます。次回のアンケートの際に、参考にさせていただきます。
委員	災害時の対応に関して情報提供をさせていただきます。聴覚障害の方の避難訓練を行った際に気付いたことですが、地震と水害とで避難場所が異なることを知らない方がたくさんいましたので、今後、それも含めて考えていく必要があると思います。
事務局	ありがとうございます。避難場所についてはその通りですので、当事者団体との連絡の場などを活用して情報提供に努めて参ります。
会長	他にはいかがでしょうか。
委員	自由記述の中に、幼稚園への加配についての疑問を書かれたものが複数ありました。この件を調べるのは、どこになるのでしょうか。
事務局	加配は県の事業で、市では今年度から保育課が対応しておりますので、その旨伝えます。
委員	ありがとうございます。
会長	よろしく申し上げます。 私からですが、通院のため越生線を朝夕の通学時間に利用する際、優先席を譲ってもらえず苦労しているということを聞いています。障害者

<p>事務局</p> <p>会長 委員</p>	<p>への対応について、学校に周知して頂けないか、もしされているのであればどのように周知されているのか伺いたと思います。</p> <p>ヘルプマーク着用者へ配慮するためには、ヘルプマークの意味を理解してもらうことが大切ですので、理解が深まるよう、関係機関とともに周知の仕方を考えて参ります。</p> <p>他にはいかがですか。</p> <p>2点あります。1点目は8頁の相談先についてですが、市の窓口や保健所のほかに4カ所の計画相談事業所があります。そうした相談先に関する周知は、どの程度されているのでしょうか。</p>
<p>事務局</p> <p>委員 事務局</p>	<p>2点目は26頁の運動についてです。ここでの「30分程度以上の運動」とは、具体的にどういうものを想定されているのでしょうか。</p> <p>相談支援のPRに関してですが、相談支援事業の実績をみますと、平成29年から令和4で2倍程度となっています。周知の方法としては手帳交付時に事業所を紹介したり、窓口に来られた時にチラシを渡したりといったことをしております。</p> <p>運動につきましては、26頁の下の注意書きの通り、散歩やレクリエーションも含めています。この設問に関しましても、障害別のクロス集計の結果もみていただき、計画に反映させたいと思います。</p> <p>多くの自由記述がありますが、今後の扱いについて教えてください。それらの内容を基に、本会議で確認をいただきながら、次期計画を策定していきます。</p>
<p>会長</p>	<p>では、次の議題に進みます。</p>
<p>会長</p>	<p>(3)次期坂戸市障害者計画等の総称の変更について、事務局から説明をお願いします。</p>
<p>事務局 会長</p>	<p>資料5「次期坂戸市障害者計画等の総称の変更について」を説明審議会としてとりまとめたと思いますので、皆さまのご意見をお願いします。</p>
<p>委員</p>	<p>その前に、自由記述の中に、障害の「害」の字をひらがなにしたらどうかという意見がいくつかありました。「障がい」とひらがなにしている他市もありますが、本市は漢字を使っています。その意図について、説明をお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>この件については、以前、会長からもご質問をいただいておりますが、ひらがなにすべきといった意見や、漢字は、社会に害・バリアがあることを明示するためなど、国の会議でさまざまな意見がでております。またひらがなでは、読み上げソフトで誤読されるということもあります。坂戸市では、障害者基本法などの法律に準じて漢字を使うということで考えております。</p>

会長	本日は総称にどちらの表記を使ったらいいのか、みなさんのご意見をうかがいながら、つくっていきたいと思います。障害者団体の方がここにおられませんので、審議会としての扱いに迷いもありますが、今回難しければ、3年後どうするかということも含めてご意見をいただきたいと思います。
委員	現在の3計画が併記された計画名に違和感をもつ市民が複数います。簡潔で、だれでもわかりやすく、理解を得やすいことが大切だと思います。
委員	わかりやすさの観点からは、漢字が並んだ①ではなく、「プラン」というカタカナが入った②が、親しみやすくてよいと思います。
委員	支援施設内では、「個別生活支援計画」を「ケアプラン」というと理解いただけますので、私も②がよいと思います。また、「害」の字について、利用者に伺ったことがあります。ほとんどの方はこだわっていませんでした。「障害」は熟語なので、その意味がきちんと理解されれば漢字のままでもよいと思います。
会長	あまり堅苦しくならない名称ならよいと思います。他にはいかがでしょうか。
委員	②は「プラン」が入ったことでやさしく感じます。
委員	私もプランの②がよいと思います。
委員	私も同意見です。プランとなったことで、あらためて注意をひき、中身を見るきっかけにもなりそうです。
委員	水をさすようですが、何をやりたいのかわかりづらくなるので、名前はあいまいではないほうがよいと思います。ただこのケースではどちらでもよく、そうであれば親しみや興味もたれるものがよいと思います。
委員	どちらでもよいですが、「プラン」が入ったほうが分かりやすいかもしれません。「支援計画」では難しく考えてしまうように思います。
委員	障害者福祉と「福祉」が入っているだけで、少し違う感覚になると思いますので福祉プランがよいと思います。
委員	「福祉プラン」としている他市の計画名は、やさしくわかりやすい感じがしますので賛成です。スローガンも活用していただければよいと思います。
会長	皆様のご意見をいただき、やさしさが感じられる②のほうに賛成が多いように思います。「坂戸市障害者福祉プラン」でよろしいでしょうか。(異議なし)
事務局	その他のご意見も踏まえ、やさしい表紙を作るようお願いいたします。ご意見ありがとうございます。やさしく、わかりやすいプランを目指し

会長	<p>て努力してまいります。 では次の議題に進みます。</p>
会長	<p>(4) 坂戸市障害者計画・坂戸市障害福祉計画(第7期)、坂戸市障害児福祉計画(第3期)(骨子案)について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>資料6「坂戸市障害者計画・障害福祉計画・障害児福祉計画の構成」、資料7「坂戸市障害者計画・坂戸市障害福祉計画(第7期)・坂戸市障害児福祉計画(第3期)」を説明</p>
会長	<p>説明をいただきました。ご意見等ありましたらお願いします。 重要な議題ですが、時間が押しておりますので、この場でご指摘いただくほか、後日、事務局に直接問い合わせたり、ご意見を伝えていただいたりしてもよいと思います。障害のある子どもが多くなっているので、将来に向けて、私も詳しくみていきたいと思います。ペアレントトレーニングをする人の育成も必要ではないかと感じました。</p>
委員	<p>計画ごとに分けたのはよいと思いました。 障害児が増え、支援学校の教室やバスが足りないということも聞いています。一般の人に向けて、見た目ではわからない障害があるなど、障害を勉強できる、参加しやすい機会を設けて、認知症サポーターのような「障害者サポーター」ができれば、障害のある人が嫌な思いをすることも減るのではないかと思います。</p>
委員	<p>支援学級の保護者会に携わっていますが、支援級在籍者が増加傾向にあり、全校生徒に対して支援級の人数が少なく、普通級にいるお子さんがいます。そうした子どもや支援級の子どもに対する障害のない子どもからの、ひどい対応をみっていますが、根本的な理由としては、障害についての理解が足りないということがあると思います。 主に発達障害についてですが、「こういうことが困難なんだよ」、「こういう声掛けをしてもらえるとうまくいくよ」という授業を、年に1回でも、学年に合わせて行っていただけるよう、保護者会として声を上げ続けていきたいと思っています。</p>
委員	<p>子どもが小1の時のクラスに自閉症のお子さんがいましたが、最初の授業で、そのことを先生が教室で説明をされました。クラスでは、皆が普通に接しておりよかったです。両足のないお子さんについても同様です。初めに「教育」があれば、差別や偏見は生まれませんと思います。</p>
会長	<p>ありがとうございました。まだたくさん意見があると思います。これからの審議会の進め方はどうなっていますか。</p>
事務局	<p>本日の会議の結果を踏まえて、このあとさらに庁内で検討し、骨子に施策案を加えた計画案をつくりまます。9月22日の次回審議会、さらにそ</p>

<p>会長</p>	<p>の後の審議会で検討いただき、1月に市民コメントとなります。今年度、まだ何回かご検討をいただくことを予定しています。</p>
<p>委員</p>	<p>では、本日の会議はここまでとして、本日のご意見、また直接事務局に伝えられたご意見を事務局には取りまとめていただきたいと思ひます。</p>
<p>会長</p>	<p>計画策定には直接関係しないかもしれませんが、障害者手帳の写真を定期的に更新される仕組みがあればいいと思ひます。</p> <p>本日の意見については、事務局でよく練っていただき、次回会議で協議できればと思ひます。</p> <p>以上で本日の審議を終了としたいと思ひます。</p>